

## 25年9月主要5港コンテナ統計 概要

### ○9月の5港コンテナ貨物量

- ・5港計の前年同月比は2か月ぶりの▼(減)6.5%。直近1年間は2.2%増。コロナ前(19年9月)比は▼4%。
- ・輸出実入の前年同月比は2か月ぶりの▼で5.2%。直近1年間比▼0.9。コロナ前比は▼7%。
- ・輸入実入は2か月ぶりの▼で7.5%、直近1年間比4.0%増。コロナ前比▼3%。

### ○9月の各港

- ・輸出入の5港計の前年比▼6.5%。全5港が▼。19年比の増は横浜と名古屋の2港。
- ・東京の計は、2か月ぶりの▼3.8%。▼の要因は、全項目(輸出入実入空)とも▼。計の19年比▼12%。  
輸入の実入は18か月ぶりの▼(17か月連続増は終了)。国別(トン数)の輸出は米▼24%、中国▼8%。
- ・横浜港の計は、2か月ぶりの▼4.0%。▼の要因は、輸出の空、輸入の実入と空の▼。一方、19年比は、計5%増、輸出の実入11%増、輸入の空15%増。輸入の実入は0%の横ばい。なお、25年9月の国別(TEU)の輸出では中国▼3%、輸入では中国▼12%。
- ・神戸港の計は、2か月ぶりの▼18.8%。▼要因は、全項目(輸出入実入空)とも▼。計の19年比▼5%。
- ・輸出コンテナ貨物量(トン数、図7)では、東京港は対米国貨物量▼24%、対中国▼8%。名古屋港は対米国貨物量0%横ばい、対中国▼5%。対米国輸出で両港は異なる傾向である。

### ○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から、一時、不足に転じた。空コン輸入の増減幅は、実入と比較して大きい。
- ・5港の空コンの輸出は、25年9月は約21万TEUで前年同月比▼5%、19年比も▼5%で。大きな変動は無い。
- ・5港の空コンの輸入は23年10月～12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減した。2、3月は5万TEU台に上昇したが、4月以降は、2万～3万TEU台。12月は約4万TEUでやや増加したが25年1月～9月は2～3万TEU。9月は約3万TEU、19年比は▼2%で、近時大きな変動は無い。
- ・神戸港に23年8月に当NPOから要望した航路別統計については、2022年報に公表され、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

## 9月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	24年10月～25年9月	コロナ前(19年9月)
5 港 計	6.5%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	2.2%■	4%▼
輸出	5.0%▼	8か月ぶりの減 ■ ■ ▼	2.3%■	6%▼
実入	5.2%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	0.9%▼	7%▼
空	4.6%▼	16か月ぶりの減 ■ ■ ▼	8.0%■	4%▼
輸入	7.9%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	2.1%■	3%▼
実入	7.5%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	4.0%■	3%▼
空	16.0%▼	4か月連続減 ▼ ▼ ▼	23.8%▼	2%▼
東京 計	3.8%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	3.7%■	12%▼
輸出	2.9%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	1.0%■	18%▼
実入	2.9%▼	4か月連続減 ▼ ▼ ▼	7.9%▼	25%▼
空	3.0%▼	6か月ぶりの減 ■ ■ ▼	8.5%■	12%▼
輸入	4.5%▼	18か月ぶりの減 ■ ■ ▼	5.9%■	6%▼
実入	4.3%▼	18か月ぶりの減 ■ ■ ▼	7.2%■	7%▼
空	29.6%▼	6か月連続減 ▼ ▼ ▼	64.5%▼	10%■
横浜 計	4.0%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	0.2%■	5%■
輸出	1.3%■	2か月連続増 ▼ ■ ■	3.0%■	12%■
実入	2.7%■	2か月連続増 ▼ ■ ■	2.5%■	11%■
空	2.7%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	4.6%■	15%■
輸入	9.8%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	3.0%▼	3%▼
実入	9.4%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	0.2%▼	0%■
空	14.9%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	27.4%▼	32%▼
神戸 計	18.8%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	1.6%▼	5%▼
輸出	18.2%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	0.1%▼	7%▼
実入	13.9%▼	2か月ぶりの増 ▼ ■ ▼	0.5%▼	10%▼
空	33.4%▼	3か月ぶりの減 ■ ■ ▼	1.7%■	5%■
輸入	19.4%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	3.5%▼	3%▼
実入	14.7%▼	2か月ぶりの減 ▼ ■ ▼	0.5%■	1%▼
空	64.7%▼	12か月連続減 ▼ ▼ ▼	35.6%▼	33%▼

出所：各港港湾統計を基に作成。ただし、2025年9月の大阪港は速々報値。

(注) 神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

## 9月の東京港の航路別の入港隻数

4航路中3航路が▼で、中国航路のみが微増（0.7%増）。

- ・ [北米＋欧州]航路は32隻、前年同月35隻で▼3隻。直近1年間34隻より▼2隻、前前年1年間平均37隻より▼5隻。
- ・ 東南アジア航路は134隻、前年同月145隻より▼11隻。直近1年間平均140隻より▼6隻、前前年1年間平均148隻より▼14隻。
- ・ 韓国航路の隻数37隻で前年同月42隻より▼5隻。直近1年間平均43隻より▼6隻、前前年1年間平均43隻より▼6隻。
- ・ 中国航路の隻数は153隻で前年同月152隻より1隻増。直近1年間平均154隻より▼1隻、前々1年間平均159隻より▼6隻。

航路	A 9月隻数	B 前年 9月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=24年10月～ 25年9月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=23年10月～ 24年9月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米＋欧州	32	35	▲8.6%	34	▲7.0%	37	▲12.3%	▲5.7%
東南アジア	134	145	▲7.6%	140	▲4.2%	148	▲9.2%	▲5.2%
韓国	37	42	▲11.9%	43	▲14.6%	43	▲13.5%	1.4%
中国	153	152	0.7%	154	▲0.8%	159	▲3.5%	▲2.8%